

# むすび丸新聞

2017年8月号

企画協力：仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会  
むすび丸新聞編集室  
(河北新報社営業局内 TEL.022-211-1318)

笑顔咲きたび  
伊達な旅  
仙台・宮城

涼・宮城(りょうぐうじょう)の夏

三陸に広がる紺碧の海と

蔵王連峰や湖畔に涼を求めて

ますます暑さを増していくこの季節は、海や山のレジャーへ出掛けませんか。夏の日差しでさらめく砂浜で遊ぶ海水浴や三陸沿岸を巡る優雅な船旅、雄大な山岳の眺望など、宮城には夏こそ楽しみみたいスポットが満載です。

ん、平成30年度の完成を予定している気仙沼大島大橋も眺めることができます。

■問い合わせ

「小田の浜海水浴場」  
0226・28・3000

(気仙沼大島観光協会)

「気仙沼ベイクルーズ」  
0226・23・3315  
(大島汽船)

■問い合わせ

山林の緑が彩るドライブで神秘的な蔵王の火口湖へ

夏の蔵王はドライブにうってつけ。雄大な山並みを東西に横断する山岳観光道路「蔵王エコーライン」を走れば、沿道の豊かな緑が歓迎してくれます。蔵王ハイラインをたどり刈田岳山頂を目指しましょう。その先には、蔵王刈田岳・熊野岳・五色岳の三つの峰に抱かれた円型の火口湖「御釜」が、エメラルドグリーンの水をたたえる湖水は、太陽光線の当たり方で色を変化させるため『五色沼』とも呼ばれています。御釜を一望できる展望台や、軽食なども楽しめる蔵王山頂レストハウスもあり、休日には多くの人でにぎわいます。

■問い合わせ

0224・34・2725  
(蔵王観光案内所)



蔵王エコーライン



御釜

目の前に映し出される蔵王を眺めながらハイキング

七ヶ宿町横川地区には、延長1200年の東北最大級の「やまびこ吊り橋」があります。足下を流れる水流のせせらぎを感じながら眺める雄大な蔵王連峰は絶景です。吊り橋を渡り20分ほど歩くと、透き通った湖面に蔵王連峰が映し出される「長老湖」に到着します。この時季ならではの自然を楽しみながら、湖畔での散策を堪能してみてください。

■問い合わせ

0224・37・2177  
(七ヶ宿町観光協会)

また、内湾地区のフェリー発着所と大島の外浜付近を往復する大島汽船の「気仙沼ベイクルーズ」も人気。船上デッキからは、壮大な海の景色はもちろ



比較的に波が穏やかな小田の浜海水浴場

運行日と出航時間をチェックして船旅へ出発

夏はドライブにうってつけ。雄大な山並みを東西に横断する山岳観光道路「蔵王エコーライン」を走れば、沿道の豊かな緑が歓迎してくれます。蔵王ハイラインをたどり刈田岳山頂を目指しましょう。その先には、蔵王刈田岳・熊野岳・五色岳の三つの峰に抱かれた円型の火口湖「御釜」が、エメラルドグリーンの水をたたえる湖水は、太陽光線の当たり方で色を変化させるため『五色沼』とも呼ばれています。御釜を一望できる展望台や、軽食なども楽しめる蔵王山頂レストハウスもあり、休日には多くの人でにぎわいます。

■問い合わせ

0224・34・2725  
(蔵王観光案内所)



吊り橋の中央に立ち、川越しに蔵王連峰を眺めたい



ボートに乗って湖上から景色を楽しむのも乙

## 桃山時代の建築文化を今に伝える国宝の寺院 瑞巖寺 松島町

伊達家の手厚い保護の下で繁栄を築いた、松島を代表する名刹(めいさつ)「瑞巖寺」。国宝に指定された本堂はもちろん、庫裏や総門、宝物館など境内には歴史的価値の高い建物ばかりが並んでいます。2008年から平成の大修理が行われていましたが、2016年4月から本堂の拝観が可能に。入母屋造りの平屋内部には、いたるところに優美な装飾が施されています。

■時間/8:00~17:00(季節により閉門時間が異なる)  
■住所/松島町松島町内91 ■料金/大人700円、小中学生400円  
■交通/JR仙石線松島海岸駅から徒歩約7分 ■問/TEL.022-354-2023



法要が営まれる室中孔雀の間 藩主が使用していた上段の間

### 落慶記念PRイベントを随時開催

平成の大修理が完了し、落慶法要が営まれる2018年6月を控え、今年6月から記念PRイベントが開催されています。第一弾として6月24日(土)に行われた、桂歌丸さんの落語会は大盛況。国宝の本堂にはたくさんの聴衆が集まりました。さらに、10月から来年6月まで、さまざまな催しが予定されています。

## 荘厳な空気たたる巨理伊達家の菩提寺 大雄寺 巨理町

巨理の初代領主伊達成実公が、1604年に福島県信夫郡小倉村にあった「陽林寺」を城下に移し、父親の実元公の戒名にちなんで「萬松山雄山寺」と称したのが始まり。境内には、県指定文化財の「伊達成実霊屋」をはじめとする、巨理伊達家十三代までの領主とその夫人の御霊が眠る巨理領主伊達氏歴代墓所があります。

■住所/巨理町泉ヶ入88  
■交通/JR常磐線巨理駅から徒歩約30分  
■問/TEL.0223-34-7796



長い歴史を感じさせる本堂



巨理伊達家代々が眠る境内

### 伊達成実霊屋御開帳

初代巨理伊達家領主・伊達成実公を祀った御霊屋が、8月16日(水)にご開帳されます。普段は見ることができない成実公の木像を拝観する貴重な機会です。  
■日時/8月16日(水)8:30~16:30  
■問/TEL.0223-34-8701(巨理町教育委員会生涯学習課文化財班)



## 夏色イベントカレンダー

**石巻市**  
7/22(土)~9/10(日)  
**Reborn-Art Festival 2017**  
芸術・音楽・食、それぞれのジャンルとアーティストがボーダレスに関わり合い、石巻市中心市街地と牡鹿半島を舞台に繰り広げられる、東北の再生を願う総合祭。  
●時間/10:00~17:30(予定、場所により異なる)  
●会場/石巻市、塩竈市、東松島市、松島町、女川町の各所  
●Reborn-Art Festival運営事務局 info@reborn-art-fes.jp

**角田市**  
8/5(土)  
**金津七夕**  
宿場町として栄えた金津地区に藩制時代から伝わる伝統行事。地元の子供たちが作った七夕飾りで彩られた商店街を、新古今和歌集の古歌を唱和する提灯行列が練り歩きます。  
●時間/18:00~21:00  
●会場/角田市金津地区  
●角田市教育委員会生涯学習課文化財保護係 TEL.0224-62-2527

**石巻市**  
8/6(日)  
**牡鹿鯨まつり**  
海難事故者の慰霊・鯨霊供養とともに、捕鯨文化を伝承する祭り。七福神舞や金華山龍踊り、鯨肉の炭火焼無料試食コーナー、鯨のアイデア料理・鯨肉の販売などが行われます。  
●時間/10:00~20:30  
●会場/鮎川港(旧公民館跡地)  
●石巻観光協会社務所 TEL.0225-45-3456

**Topics 「TRAIN SUITE 四季島」が大崎市にやって来る!**  
「東日本の旬」コース 夏の2泊3日コース 2017年8月16日(水)~18日(金)  
東日本旅客鉄道株のクルーズ列車「TRAIN SUITE 四季島」が「東日本の旬」コースにて、8月17日(木)に鳴子温泉駅に停車します。この夏、鳴子温泉駅をはじめ県内のJR東北本線及び陸羽東線を、優美な姿の「TRAIN SUITE 四季島」が駆け抜けます。 ●詳しくは公式HPへ <http://www.jreast.co.jp/shiki-shima/>

## 仙台・宮城の魅力あふれる 玉手箱 を開けよう!

**栗駒山登山 栗原市**  
奥羽山脈に属し、3県にまたがる標高1,626mの「栗駒山」。国定公園に指定され、広大な森林地帯が山肌を覆い、山野草や動物も多種にわたって生息しています。山頂からは、月山や鳥海山、蔵王連峰、そして遠く太平洋まで見渡せる絶好の眺望が楽しめ、多くの登山家に愛されている名峰。宮城県側からは入門者から熟練者まで経験に応じて楽しめる6本の登山道があり、段階に合わせて安全に登山を楽しむことができます。  
栗原市観光物産協会  
■問/TEL.0228-25-4166

ダイナミックな眺望と森の息吹を満喫



**嵯峨溪遊覧 東松島市**  
日本三大溪の一つに数えられ、宮戸島の最南端に突き出た半島にある室浜(むろはま)から萱野崎(かやのさき)まで約2kmの風光明媚(めいび)なエリアを、遊覧船でクルーズすることができます。「屏岩(びょういわ)」や「花魁島(おいらんじま)」など、海上の見どころは盛りだくさん。船長さんによる地元ならではのガイドも好評です。  
奥松島遊覧船・案内所  
■時間/8:30~17:00  
(始発8:45、最終運航4月~9月16:00、10月~3月15:00)  
■住所/東松島市宮戸字川原5-1(奥松島遊覧船案内所)  
■交通/JR仙石線野蒜駅からタクシーで約12分  
■問/TEL.0225-88-3997  
※料金等は要問い合わせ

秘境の島々を巡る奥松島のクルージング

